

第2回北九州大腿骨近位部骨折地域連携パス協議会議事録

日時：2011年10月6日（木） 18:45～19:00

場所：ウェルとばた 2F 多目的ホール

出席者（敬称略）

副委員長：産業医科大学リハビリテーション医学講座教授 蜂須賀研二

北九州市立八幡病院副院長 野口雅夫

済生会八幡総合病院整形外科主任部長，リハビリテーション部部长 原口和史

事務局：産業医科大学リハビリテーション医学講座 加藤徳明，杉保聖子

急性期医療機関：

北九州総合病院 整形外科 福田文雄

北九州市立医療センター 整形外科 山口司

九州労災病院 整形外科 中敬彦

新日鐵八幡記念病院 整形外科 里村匡敏，リハビリテーション部 小柳靖裕

九州厚生年金病院 整形外科 土屋邦喜，リハビリテーション室 林秀俊

済生会八幡総合病院 リハビリテーション部 日野敏明

新小文字病院 医療連携室 吉津尚栄

北九州市立八幡病院 リハビリテーション室 須崎省二

戸畑共立病院 リハビリテーション科 原田直樹

回復期医療機関：

八幡東病院回復期リハビリテーションセンター 芳賀敏

小倉リハビリテーション病院院長代理 藤田雅章

正和なみき病院副院長，正和中央病院 浦上泰成

北九州市立門司病院地域医療連携室 前田秀隆

北九州八幡東病院リハビリテーション科 山下太

芳野病院理学療法科 酒村勇輝

大原病院事務部・居宅管理部 稲富武志

松井病院 院長 松井豊

戸畑リハビリテーション病院リハビリテーション科 東谷成晃

東和病院リハビリテーション科 河野修

大平メディカルケア病院リハビリテーション科 大橋繁

相生リハビリテーションクリニックリハビリテーション科 牧野健一郎

東筑病院リハビリテーション科 出永文也

慈恵曾根病院地域医療連携室 小川静江

北九州小倉病院内科 金川賢二

西野病院リハビリテーション科 賀屋邦彦

宮田病院地域連携室 赤星宣子

戸畑けんわ病院 内科 前田かつよ

協力病院・医院

皆川整形外科 皆川敦

二島医院 武彰

こが医院 古賀雅之

委員以外の参加者 125名 合計 158名

欠席者（敬称略）

委員長：九州労災病院院長 糸満盛憲

小倉記念病院 整形外科 多田弘史，済生会八幡総合病院 整形外科 兼川雄次，新小倉病院 整形外科 西

田智，北九州中央病院副院長 小野二六一，北九州安部山公園病院診療部 田中繁

報告事項（事務局 加藤より）

1. ホームページの紹介

以下のように大腿骨近位部骨折地域連携パス北九州標準モデルのホームページ(HP)について紹介した。産業医科大学リハビリテーション医学講座のHPよりアクセス可能で、公開に至る背景、北九州標準モデルの特徴などを閲覧可能である点を説明した。協議会委員の名簿を紹介し、現時点で北九州標準モデルを使用する意向を事務局が把握している医療機関名を紹介した。ファイルのダウンロードのページを用いて、医療機関連携シートと患者説明用地域連携診療計画書のダウンロード方法、取り扱い要領と判定指標に関してもダウンロード可能であることを説明した。

2. 大腿骨近位部骨折地域連携パス北九州標準モデルの紹介

以下の点を中心に8月から運用開始となった大腿骨近位部骨折地域連携パス北九州標準モデルを紹介した。MSW 記載欄の名前の記入を希望されない患者はイニシャルと生年月のみ記入（個人情報保護に当たる）していただく。医師記載欄では患者・家族への説明日・説明者を必ず記入していただく。看護師・リハ専門職記載欄では、日常生活動作の評価にはどの病期でも共通のBarthel Index を利用している。受傷前の状態と入院時の長谷川式簡易知能スケール（HDS-R）の記載、日常生活機能評価の記載は必須である。退院時のHDS-Rは状態に変化がある場合のみ記載し（前回の協議会後に御意見をいただき修正した箇所）、FIMとともに任意項目とした。リハ専門職はフリーコメントを記載できるようにした。各病期ともに記載後は事務局に連携シートを郵送またはFAXしていただくようお願いした。回復期連携シートでは医師記載欄に脱臼等の合併症を追加し、HDS-Rは退院時のみ必須とした。協力病院・医院（維持期）連携シートではかかりつけ医の記載欄はフリーコメントとし、ケアマネジャー・施設担当者の記載欄は身体障害者手帳の有無の記載、介護保険サービスの利用状況等の記載をしていただく。最後にPC入力用シートの記入を有効にする方法を示した。

3. その他

九州厚生局への施設基準の届出は、急性期病院である計画管理病院が回復期医療機関、協力病院・医院（維持期）の全ての書類と各病期の北九州標準モデルの地域連携診療計画書、病院用連携シートを一括して提出する必要がある。事務局の方針として原則的に連携パス協議会に参加する全ての医療機関を含めて申請していただくようお願いした。ただし、将来的な目標でありできる範囲から申請していただくように要請した。最後に、まだ協議会委員の選出が済んでいない医療機関に選出していただくようお願いした。

ご意見やご要望の連絡先

北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1 産業医科大学リハビリテーション医学講座

担当職員：杉保聖子、担当医：加藤徳明

Fax 093-691-3529

E-mail: reha@mbox.med.uoeh-u.ac.jp

文責 加藤 徳明

北九州大腿骨近位部骨折地域連携パス協議会事務局 幹事
(産業医科大学リハビリテーション医学講座 助教)

Tel 093-691-7266